

第十七回隅田川クリーン大作戦

実施日：令和6年（2024年）6月22日（土）

報告書



各ルートのゴール後の参加記念撮影 ～中央区浜町公園にて～
(左上：ルート1、右上：ルート2、左下：ルート3、右下：ルート4)

隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会

隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会 設立趣意書

東京を代表する母なる川「隅田川」は、平安時代の「伊勢物語」にも登場する歴史ある河川です。特に江戸時代には、江戸の経済活動を支える水運として盛んに活用されるとともに、納涼や花火など江戸庶民の憩いの場としても賑わいを呈したと言われています。また、沿岸では葛飾北斎をはじめ多くの文人墨客が活躍し、江戸の文化の中心地でもありました。

このように多くの人々から愛され、また、長い年月の中で培われた歴史や文化、旧跡がある隅田川の魅力を大切にするとともに、人々が自然とふれあう貴重な水辺として甦らせ、真に東京の顔にふさわしい隅田川にしなければならないと思います。

現在でも、隅田川については、環境悪化も懸念されておりますが、流域住民の方々をはじめ多くの関係者のご尽力より、水質は徐々に改善され、水辺を散策できるテラスやスーパー堤防の整備も大分進んで参りました。さらに、春の桜祭りや夏の花火大会をはじめ、レガッタ、灯籠流し、橋のライトアップなど、楽しいイベントも年々充実されつつあります。

流域住民、河川に関心のある市民団体、沿川区及び東京都で組織する「隅田川流域連絡会」では、隅田川のこうした現況を踏まえ、隅田川の潤いと賑わいを復活させ、流域の活性化をはかる検討や提言を行なって参りました。

このたび、そうした方策のひとつとして、人々が隅田川に愛着をもつと共に、より良い水辺環境を創ることを目的に「隅田川クリーン作戦」などのクリーンキャンペーン事業を実施したいと考え、標記の実行委員会を設立するものです。

平成 16 年 6 月 24 日

設立代表者 隅田川流域連絡会 座長

土 屋 十 圀

第 17 回 隅田川クリーンキャンペーン事業計画概要

1. 実施趣旨

東京を代表する母なる川「隅田川」の景観を守ると共に、潤いと賑わいを復活するための実践行動として、隅田川に関心のある都民や流域住民、団体が行政機関と協力して同一日、同一時間帯に清掃活動を行う「第 17 回 隅田川クリーン大作戦」を実施する。

水面については東京都建設局の清掃船の協力を得て清掃作業を同時刻に行ない、中央区立浜町公園にゴミを集積してその内容を分類し記録する。

また、参加者にアンケートを行い、水辺環境の改善と本事業のさらなる展開を図る資料とする。

2. 実施日時

令和 6 年 6 月 22 日(土) 午前 9 時 00 分から正午まで。

*作業準備：約 10 分 *清掃作業：約 2 時間 20 分 *ゴミ収集分別、アンケート調査：約 30 分

3. 実施機関等（順不同）

主 催：隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会

後 援：国土交通省関東地方整備局・東京都建設局河川部・

江東区・墨田区・台東区・中央区

協 賛：(公財)東京都公園協会・(株)建設技術研究所・三井共同建設コンサルタント(株)

大豊建設(株)・(株)サンテックインターナショナル・東京地下鉄(株)・佐藤工業(株)

三峯工業(株)・江東エコリーダーの会・隅田川市民交流実行委員会

隅田公園オープンカフェ協議会・東京都観光汽船(株)

協 力：東京都第一建設事務所、第五建設事務所、第六建設事務所・(公財)東京都環境公社

雷門東部町会

運営協力：中央大学大学院理工学研究科河川・水文研究室

告知報道協力：東京新聞したまち支局・台東区「広報たいとう」

4. 清掃場所

隅田川中流部の桜橋から下流部の佃大橋まで約 6km の両岸を対象にテラスおよび植込みを上下流から清掃し浜町公園に集結する。

*ルート 1：石川島公園上流右岸中央区側テラス *ルート 2：桜橋下流右岸台東区側テラス

*ルート 3：石川島公園上流左岸江東区側テラス *ルート 4：桜橋下流左岸墨田区側テラス

5. 清掃方法

1) 「のぼり旗」を掲げて上記テラスを歩きながらテラス、植込み等のゴミの収集を行う。

同時に東京都環境公社の清掃船が、並走しながら隅田川の水面を清掃する。

2) 参加者のほか、流域の市民団体や組織等が特定地域の清掃や植栽等の環境美化活動の啓発を行なう。

6. 募集参加者数:250 名

隅田川に関心を持つ都民や流域住民、河川に関係する諸団体、企業、ボランティア組織ならびに 東京都建設局および中央、台東、墨田、江東各区の後援の下、行政関係者との協働作業となる。

7. 募集方法および参加申込み方法

①実行委員会のホームページ、市民団体やボランティア組織、メディアを通じて募集する。

②応募は募集チラシに記載の実行委員会 URL から、または QR コードを読み取って申し込む。

なお、問合せ先として事務局の連絡先を募集チラシに明記する。

参加者募集チラシ



第16回隅田川クリーン大作戦（令和5年6月17日）各ルートゴール後の記念撮影～中央区浜町公園にて～

東京の「母なる隅田川」への愛着を高め、よりよい水辺環境を創り出していくことを目的に、第17回目となる隅田川クリーン大作戦を開催致します。隅田川沿いの清掃活動を通じて、隅田川に架かる世界に誇る名橋の偉容や年々変遷する川沿いの景観を愛でませんか。お友達やご家族、職場の仲間とご一緒に是非ともご参加下さい。お待ちしております！

活動内容 隅田川中流域の桜橋から下流部の佃大橋までの約6kmの両岸のテラス・緑地帯を対象に、ゴールの浜町公園まで4ルートでゴミを拾いながら歩き、隅田川の歴史・文化・自然を再発見します。
(1ルート平均約3km)

開催日時 令和6年6月22日（土） 9：00（開始）～12：00（終了）※小雨決行

集合場所 以下のいずれかの場所に集合して下さい。集合箇所①、②より右岸と左岸に分かれて行動します。
※両集合場所には「隅田川クリーン大作戦」ののぼり旗が立っています。

- ◆**集合場所①：石川島公園 パリ広場** = 最寄駅：有楽町線・大江戸線「月島駅」※徒歩約15分
- ◆**集合場所②：桜橋** = 最寄駅：銀座線・東武鉄道「浅草駅」※徒歩約15分

募集人数 250名

申込方法 参加者は『代表者氏名・参加人数、連絡先（住所・電話番号・Email）・所属・集合場所（①または②）』を、下記URLまたはQRコードより**6月15日（土）まで**にお申し込み下さい。

※申込URL：<https://forms.gle/t4KfmyBsaDQswi5R9>

※お問合せ：実行委員会 事務局長（石川） 電話：03-3842-7056

その他

- ・各自、熱中症対策と水分補給に十分に注意してご参加下さい。（保険に加入しています）
- ・浜町公園にゴール後、参加者には記念品を贈呈します。
- ・ゴールの浜町公園堤防では、収集ゴミの分類・回収量調査をルート毎に行いますので、ゴール後はスタッフの指示に従ってください。



主催：隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会

後援：国土交通省関東地方整備局・東京都建設局・中央区・台東区・墨田区・江東区 ※予定

協賛：（公財）東京都公園協会・（株）建設技術研究所・東京都観光汽船（株）・大豊建設（株）・三井共同建設コンサルタント（株）
（株）サンテックインターナショナル・江東エコリーダの会・隅田川市民交流実行委員会・隅田公園オープンカフェ協議会
佐藤工業（株）・三峯工業（株）・東京メトロ ※予定

運営協力：中央大学 河川・水文研究室

報道協力：東京新聞

(ver. 2024.5.12)

清掃についての注意・説明事項

(石川島公園・桜橋のスタート時に以下の項目について参加者に周知)

〇ごみ拾いについて

- ・ごみ袋は、一人 1 袋持つと、袋の方が沢山のごみになってしまうので、同じグループの人がいれば、2～4人で1袋を持つ。個人参加者は1袋でも構わない。
- ・分別は最後に行うので、分別なしで袋に入れる。
- ・軍手、トングがない人は、説明の後に受け取る。
- ・花壇や植え込みの中に、隠れているごみもあるので良く見て歩くようにする。
拾うだけでなく、このごみを減らすにはどうすれば良いかなども考えるようにする。
- ・清掃に合わせてごみ調査を実施する。
調査するごみは、①飲料ペットボトル、②レジ袋、③カップ型飲料容器、④缶、⑤びんの個数。
- ・ゴール地点に、調査5項目それぞれの回収袋が用意されている。
拾ったごみの中からその5項目を取り出し、分別する。
(スタッフがルートごとにカウントする。)
- ・調査したデータは、「全国水辺のごみ調査」及び、「東京湾再生行動計画」の報告に活かされる。

〇ゴールでの手順

- ・ゴールに到着後は、まずはごみを分別して袋に入れ、トングを片付ける。
- ・軍手は持ち帰る。
- ・次に、コース毎の記念撮影のために垂れ幕の前に移動する。
- ・記念撮影後にアンケート記入をお願いします。
QRコードを読み込みアンケートに回答する。QRコードの使い方が分からない場合は紙のアンケート用紙に記入し、回収箱に入れる。
- ・アンケートを入力または記入後に、本部で記念品と飲み物を受け取り、各自解散となる。

〇注意事項

- ・河川敷居住者の物と思われる周囲のもの、特に段ボールは触らないよう注意する。
- ・ルートでおおよそまとまって移動する。先頭は早く行きすぎず、後ろは離れすぎずに配慮する。
- ・その他、危険なものには触らず、安全に気をつけ、隅田川や周囲にも目を向けながら、ゴールに向かう。粗大ごみがあった場合は、無理して拾わず、スタッフに場所と物を伝える。
- ・配布した地図を記載した小さなパンフレットには、隅田川の文化、歴史なども記載しているので参考に
にする。

【各ルート概要報告】 ルート1 石川島公園パリ広場右岸（中央区側）

ルート1は前回同様、隅田川沿いの歴史ある町並みなどを楽しんでいただくため、パリ広場から佃公園を経て、佃大橋を渡り、隅田川右岸を浜町公園まで遡った。



集合場所のパリ広場でルート3の参加者と合同で挨拶、ごみ拾いや注意事項の説明を行った。スタート地点にて、新旧対照的な佃の町並み、パリと東京都との友好都市及びセーヌ川と隅田川との友好河川による国際交流、著名橋など、ルート1の見所を説明後、スタートした。



ルート 1 は、テラスやスーパー堤防整備、花守さん（東京都公園協会の花壇ボランティア団体）による花壇の設置などがされ、管理も行き届いていることから、ごみは少なかったが、昨年同様、佃公園の植込み地や佃大橋たもとなどは比較的多かった。参加者は、佃堀や佃煮の香ばしい香りがする佃の町並み、佃島渡船場跡、南高橋、中央大橋、永代橋、清洲橋などの歴史・文化史跡を見ながら、快適に整備されたテラスやスーパー堤防などの水辺景観を楽しんだ。



途中、新川公園で休憩。隅田川の理解が深まるよう、隅田川の概要、水質改善やテラス・スーパー堤防、耐震化、賑わいのための取り組み、クリーン大作戦の経緯を説明後、隅田川に関するクイズを行なった。



ゴールの浜町公園で記念撮影。皆さん暑い中お疲れ様でした。

【各ルート概要報告】 ルート2 桜橋右岸（台東区側）

ルート2 & 4は、桜橋に集合。橋の上のために日陰もない中、ボランティアの学生さんたちが手際よく準備と受付を分担し、スムーズにスタート。



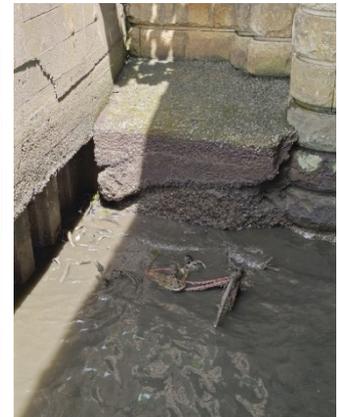
まず桜橋の下で、台東区職員による簡易水質調査を見学

した。隅田川の水と、ソースを1滴だけ垂らした水等を簡易パックテスト COD（化学的酸素要求量）で水中の有機物の量を調べてみると、隅田川の水の方が圧倒的にキレイということがわかり、生活の中から出る排水も気を付けないとならないことを学んだ。透視度（水の透明度）は、50cmであったが、雨の翌日で濁っているためであり、日ごろは80cmも見えているということにびっくり。



そしていよいよごみ拾い。テラスはほとんどごみが無いように見えていたが、参加者の皆さんは、隅に留まる細かいごみなども拾い集めた。

言問橋近くの水際の階段状親水護岸には川から漂着したと思われるごみが多くあり大勢で回収。言問橋下の水溜まりには残念ながら今年も廃自転車が埋まっているのが見られた。



その先の吾妻橋までの水際の植栽帯では、身を乗り出して、植物の根元に沈んでいる缶やプラスチック容器やその破片などを回収。タモ網は生き物ではなく、缶をキャッチしたり、持ち手側にシート状のご

みを引っ掛けて上手く取り出すなど、それぞれ工夫しながら精力的に拾われる様子がたくさん見られた。沈んでいた缶などを拾い上げると、達成感たっぷりの笑顔があふれた。



駒形橋まで進んだところで、橋の下の日陰で休憩。休憩の時間を使って、隅田川クイズを 5 問出題。隅田川についてのミニ知識を知ってもらえたでしょうか？



後半のテラスでは、植え込みの奥にも目を配ったり、近づいてくれた清掃船の様子を眺めて、先へと進んだ。

神田川が合流する柳橋では、船宿「小松屋」の女将から、かつての柳橋や隅田川のこと、花火などの興味深い話を伺った。



最後は、テラス工事中の道路脇を通り、再びテラスに降り、浜町公園のゴールに到着。

ゴールでも、学生さんたちのサポートに従い、一人ひとりがごみを分別し、最後に記念撮影。

みなさまおつかれさまでした！



【各ルート概要報告】 ルート3 石川島公園パリ広場左岸（江東区側）

ルート1と3のスタッフは石川島公園に集合。資料、トング、手袋、ゴミ袋等の準備を行い、参加者の出欠確認及び機材等の配布を行いました。



ルート3でも、ご参加の皆さまや実行委員の皆さま・学生の皆さまが怪我や熱中症などにならず、全員がゴールできたことに喜びを感じています。



生物多様性の観点やSDGsでワンド（湾処）の話を学生さんをお願い致しました。

【各ルート概要報告】 ルート4 桜橋左岸（墨田区側）

ルート4は桜橋、墨田区側を言問橋、東武鉄道、吾妻橋、駒形橋、厩橋、蔵前橋、総武線鉄橋、両国橋の順に辿る。両国橋下流で堅川入り口部分のテラスには新しく歩道橋が完成したがルートは今まで通り両国橋を渡って浜町公園を目指す。ルート2と一緒に出発前の説明と注意事項など。大変快晴であるので、体調に気を付けながら進みたい。



隅田川に沿ったテラスとその上の植え込みまで階段状になっているので、人員を2分してゴミを収集する。遠目に見るとゴミは少ないようでも、植え込みの中などかなりある。



ところどころ休憩をかねてルートと橋の説明をする。気温は高いが、橋の下は風通しもよしのぎやすい。各橋を見るのに絶好の場所。

隅田川の歴史や環境などに係るクイズを用意。参加者は真剣に聞いてくれる。

橋の形はなぜ同じではないのか、なんて質問もあった。





東京都の清掃船が来た。
首都高がテラスの上空を走る。植え込みや花壇が配置されテラスは変化に富んでいる。参加者は景観を味わう余裕もなく真剣に足元と植え込みに集中している。小さいお子さんも飽きないで丁寧に拾っていた。やれやれ浜町公園に到着。



お疲れ様でした。



【各ルート概要報告】 本部（浜町公園スーパー堤防テラス）



機材一式の各スタート地点までの運搬を行った後、本部において設営作業が始まります。



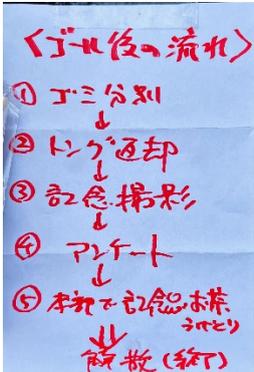
集合写真を撮影する隅田川クリーン大作戦の大きな垂れ幕の設置も無事に完了しました。



4ルートが交差しない様に工夫しながら、回収ごみの分別場所を定めました。



各ルートからゴールとなる本部に到着し、ゴミの分別作業が始まります。



参加頂いた皆様、どうもありがとうございました！

参加者用ガイドマップ（ルート1 & ルート3：石川島公園スタート）

第17回 隅田川クリーン大作戦

令和6年6月22日（土）

ルート1（石川島公園から右岸）及び

ルート3（石川島公園から左岸）

見どころマップ

○なぜ、ごみを拾うの？

きれいな水辺、気持ちよい水辺にしましょう
 プラごみは風などで川へ、海へ流れこんで（7割が川由来）
 海ごみとなり、海の生態系に害を与えることとなります
 終了場所で、ごみの内容（缶、ビン、飲料ペットボトル、レジ袋、
 カップ型飲料容器、その他（燃やすごみ））のカウントをします。
 ルート毎に集計して報告にご協力ください。

各ルート ごみ分別(ゴール時)

		個数	
1	缶		個
2	びん		本
3	飲料ペットボトル		本
4	レジ袋		枚
5	カップ型飲料容器 (店頭販売容器含む)		個
6	その他(燃やすごみ)		袋

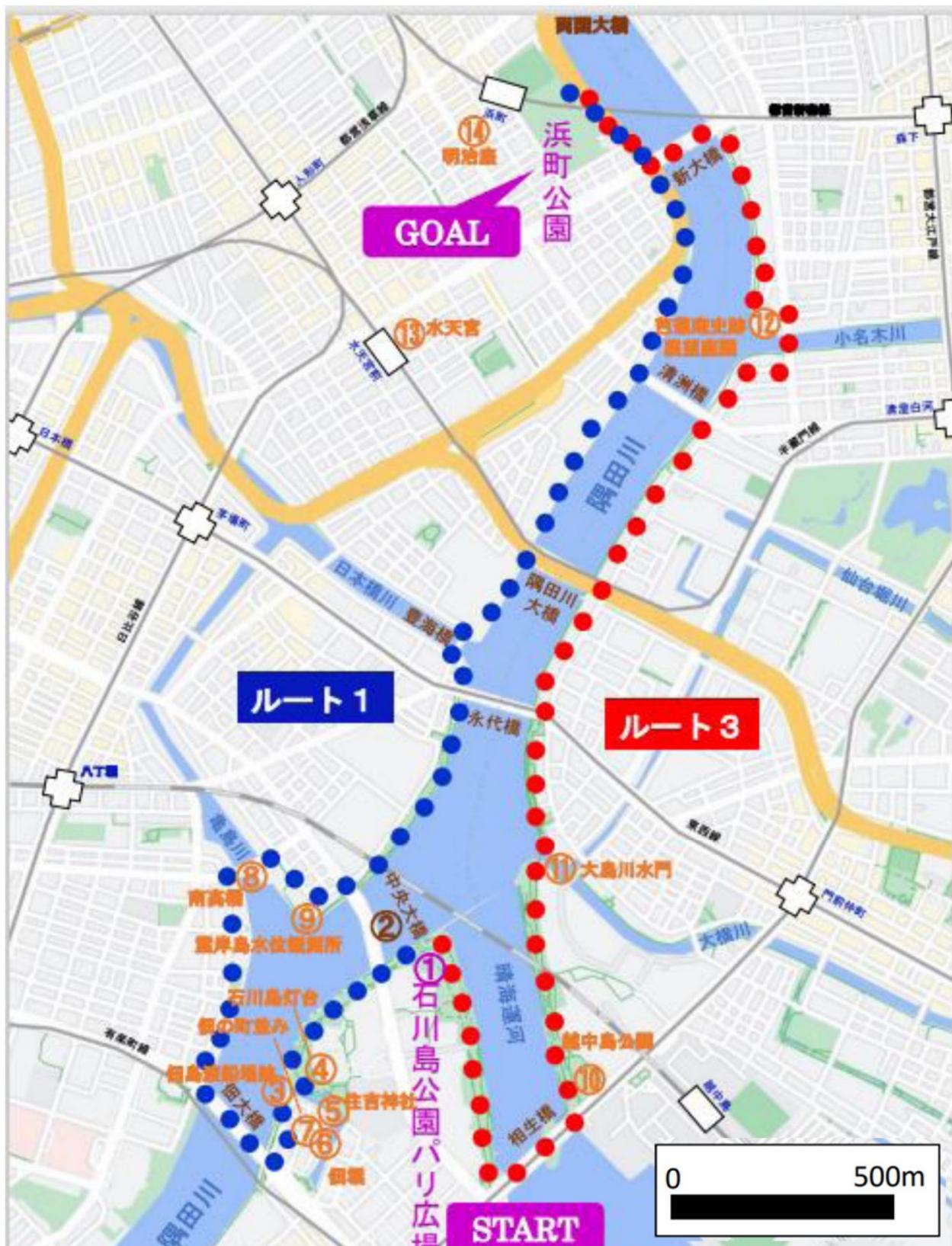
●なぜ、ここにごみがあると考えられますか？
 ●ごみを減らすためにできることなど、気づいたことをご記入ください

参加者アンケート
 (ゴール後にご回答ください)



○ ルート1, ルート3の見どころ

① パリ広場 : フランスのパリの友好関係を記念してつくられた広場。永代橋、スカイツリーなどが臨める開放的な景観に魅了。	⑤ 住吉神社 : 摂州佃村の漁師が幕府の命令で移住した所、故郷の住吉神社の分霊を奉じ建立。300年歴史。	⑩ 越中島公園 : 犬の散歩やウォーキング・ジョギングの定番コース。テレビドラマや映画などのロケ地として多く利用。
② 中央大橋 : 兜を意識したX字形のタワーが特徴の斜張橋。中央にはパリから贈られたメッセンジャー像（オシップ・ザッキン作）が設置。	⑥ 佃堀 : 佃川支川の子き止まり部分の堀。佃大橋に伴う佃川の埋め立てにより、残された佃川支川に行き止まり部分ができ、その部分に佃堀が作られた。	⑪ 大島川水門 : 2022年5月、「隅田川テラス連絡橋」（大島川水門付近）が開通。街中へ迂回することなく、隅田川の川沿い「隅田川テラス」を歩いて通れるように。
③ 佃島渡船場跡 : 佃島が築かれた江戸時代から、昭和期まで約320年間続いた渡船。住吉神社への参詣、藤の花見などで賑わった。佃島渡船は隅田川に残る最後の渡船として、佃大橋が架橋される昭和39年まで続いた。	⑦ 佃の町並み : 堀に浮かぶ釣り船や赤い欄干の佃小橋、あたり一帯に立ち並ぶ昭和の家屋など、昔ながらの温かみのある景観が広がる。江戸情緒の街並みの背景にそびえる現代的なビル群との対照が面白い！	⑫ 芭蕉庵史跡展望庭園 : 一帯は江戸で芭蕉が暮らし『奥の細道』に旅立った地。17:00にクルリと回転する芭蕉翁像。公園が開いている時間は、訪れる人を出迎え、閉園すると川を歩く人に向かう。
④ 石川島灯台跡 : 石川島人足寄場奉行が、隅田河口や品川沖航行の船舶のため、人足の手で寄場南端に常夜灯を築いたもので六角二層の堂々たる灯台であった。復元したモニュメント、今はトイレ。	⑧ 南高橋 : 亀島川に架かる橋。橋桁は明治37年、隅田川に架けられた両国橋の一部を再利用。明治の鉄橋の現役道路橋は全国的にも希少。	⑬ 水天宮 : 東京で一番有名な安産の神様。付近には人形焼きも。
	⑨ 墨岸島水位観測所 : 日本の標高を決めるため、東京湾の平均海面を測定していた場所。	



参加者用ガイドマップ（ルート2&ルート4：桜橋スタート）

第17回 隅田川クリーン大作戦

令和6年6月22日（土）

ルート2（桜橋から右岸）及び

ルート4（桜橋から左岸）

見どころマップ

○なぜ、ごみを拾うの？

きれいな水辺、気持ちよい水辺にしましょう
 プラごみは風などで川へ、海へ流れこんで（7割が川由来）
 海ごみとなり、海の生態系に害を与えることとなります
 終了場所で、ごみの内容（缶、ビン、飲料ペットボトル、レジ袋、
 カップ型飲料容器、その他（燃やすごみ））のカウントをします。
 ルート毎に集計して報告にご協力ください。

各ルート ごみ分別(ゴール時)

		個数	
1	缶		個
2	びん		本
3	飲料ペットボトル		本
4	レジ袋		枚
5	カップ型飲料容器 (店頭販売容器含む)		個
6	その他(燃やすごみ)		袋

●なぜ、ここにごみがあると考えられますか？
 ●ごみを減らすためにできることなど、気づいたことをご記入ください

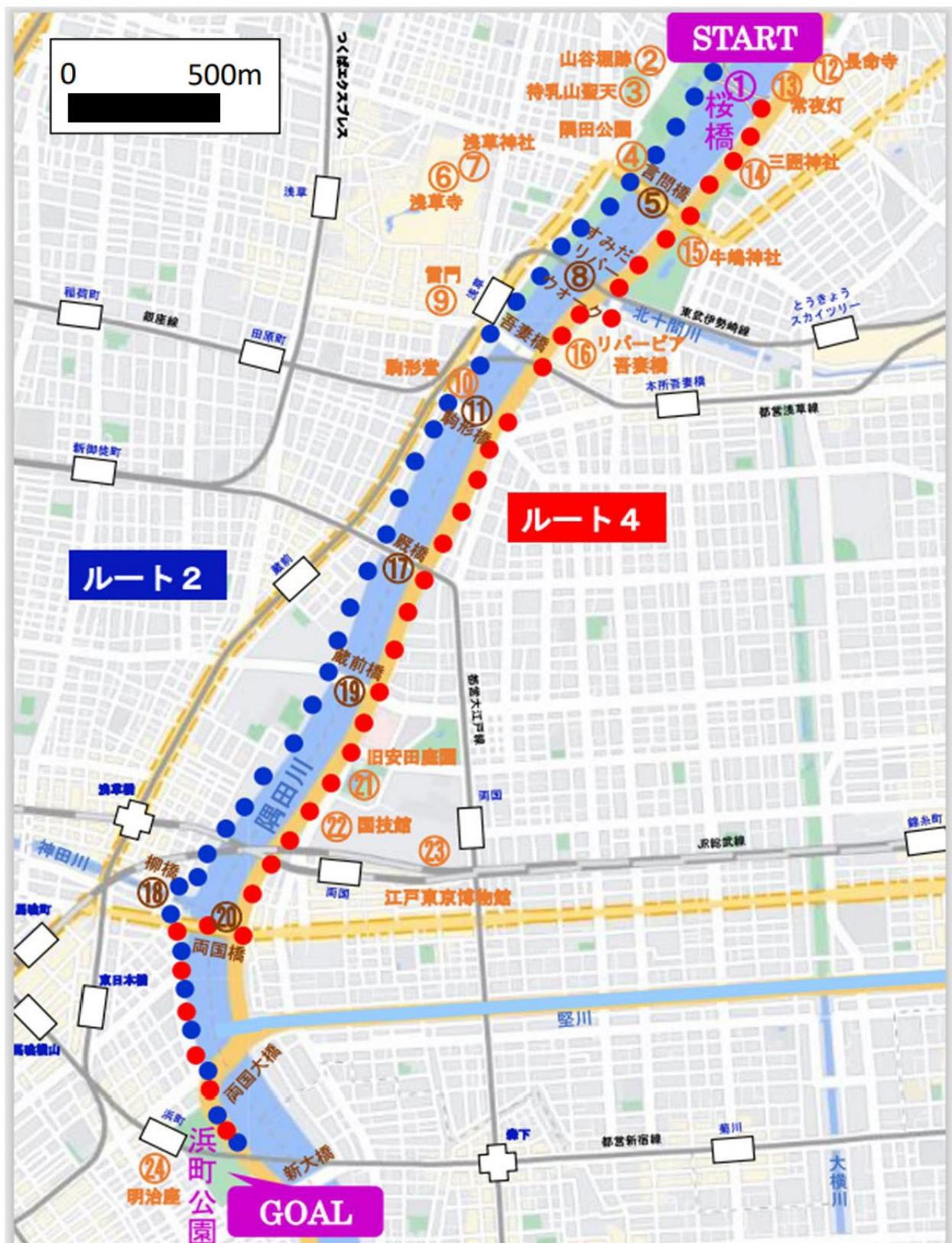
参加者アンケート

(ゴール後にご回答ください)



○ ルート2, ルート4の見どころ

①桜橋：X型人道橋 水質検査：溶存酸素が少なめ	⑦浅草神社：浅草寺の創建に関わった3人を祭神として祀る神社。5月の例大祭は三社祭。	⑭三田神社：近江三井寺の僧が改築しようとした際、土中より白狐にまたがる老翁の像を得、白狐が現れて神像を三回回ったことから三田神社と改称した。
②山谷堀跡：江戸時代、吉原への猪牙舟が行き交った。	⑧すみだリバーウオーク：浅草と東京スカイツリータウンを相互に徒歩でアクセスを可能とした人道橋。	⑮牛嶋神社：本所の総鎮守。撫牛
③待乳山聖天：推古天皇の御世、地中から忽然湧き出た霊山で、金龍が天より降って山を廻り守護した。境内のあちこちに身体を丈夫にする大根、商売繁盛を表す巾着のシンボルが見られる。灯台があった跡碑。	⑨雷門：風神・雷神が守護する浅草寺の総門。「雷門」と書かれた赤い大提灯は浅草のシンボル。	⑯リバーピア吾妻橋：吾妻橋のたもとにそびえるコミュニティスペース。展望ロビーから隅田川の眺め。
④隅田公園：関東大震災の復興事業の一環。防災都市化に、主眼を置き計画された。隅田公園の他、浜町公園、錦糸公園の3園が帝都復興公園として計画された。	⑩駒形堂：ご本尊の聖観世音菩薩がこの地の上陸されて草堂に祀られた、浅草寺発祥の霊地に建つお堂。	⑰蔵橋：馬のレリーフ、ごみ収集船
⑤言問橋：名にし負はばいざこと問はむ都鳥 わが思ふ人はありやなしやと（在原業平）	⑪駒形橋 手前に地下鉄湧水吐口、神輿用のスロープ、簡易船着場。	⑱柳橋：柳橋芸妓、屋形船、かんざしのレリーフ
⑥浅草寺：飛鳥時代、漁師の兄弟が隅田川で観音像を拾い奉安したのが起源。	⑫長命寺：関東風の桜餅発祥の地。	⑲蔵前橋：欄干に隠れる力士のレリーフ、水再生センター
	⑬常夜灯：墨堤の灯火として、隅田川の灯台として役だっていた。	⑳両国橋：武蔵国と下総国を結ぶ橋。対岸に豎川（江戸城から見て豎となる）
		㉑旧安田庭園：汐入回遊式庭園。明治維新後、安田善次郎氏の所有から寄付
		㉒国技館：1万人収容、相撲のほかイベント開催、トイレや冷却塔の補給水に貯めた雨水を活用



記念品 および 参加証明書



記念品

ご参加の皆様には記念品としてオリジナルのトートバックをお持ち帰りいただきました。

参加証明書

清掃ボランティア活動にご参加いただいた証に、参加証明書を発行しました。



第 17 回 隅田川クリーン大作戦 ごみ分別集計結果

調査年月日	第 13 回	第 14 回	第 15 回	第 16 回	第 17 回				
	2018 年 6/16	2019 年 6/15	2022 年 9/17	2023 年 6/17	2024 年 6/22	(内訳)			
						ルート 1	ルート 3	ルート 2	ルート 4
人数	246	123	210	240	231	計 98		計 133	
飲料ペットボトル(本)	112	43	75	96	111	20	15	28	48
レジ袋(枚)	116	49	77	26	26	5	4	9	8
カップ型飲料容器(個)	13	22	28	21	16	3	6	2	5
缶(個)	242	66	106※2	101	133	26	18	32	57
びん(本)	15	11	12※2	11	9	2	2	1	4
その他もえるごみ(袋)※1	30	16	-	33※3	11	4	1	2	4

※1) 45 リットル袋

※2) コース 1 を除く

※3) 30 リットル袋

○その他、自転車が 2 台 (2 か所で) 投棄されていたことが報告されました (回収なし)。

○多かったごみ・気になったごみ：(ルート 1) ペットボトル (ルート 2) 缶 (ルート 3) ペットボトルとタバコ (ルート 4) 缶、ペットボトル。

○なぜ、ごみがあると考えられるか：(ルート 1) 自販機の裏や草の见えないところに置く人がいる。
 (ルート 2) 植栽帯の下にネットがあっても缶が見られたのでポイ捨てではないか。
 (ルート 3) 1 段低くなったところにタバコが多いのは潮の影響かもしれない。
 (ルート 4) とても整備されていて利用者が多く、その飲料が捨てられたのではないか。

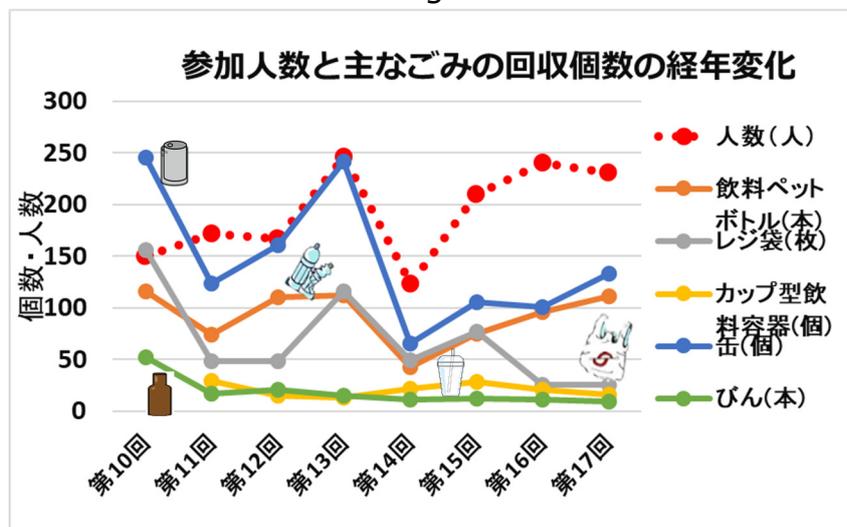
・かつては、1000kg に達する量が収集されたこともあったが、第 4 回(2009 年)には、隅田川テラスのごみ箱が撤去され、回収量全体が減少した。第 10 回までは可燃物、不燃物を併せて全量把握したが、第 11 回からは数える対象を絞った。今回は、おおよそ 88kg であったと考える。

・第 10 回(2015 年)以降の全体量は減少しているがゼロになることはなく、ペットボトルと缶は毎年ある程度の量が回収され続けている。

・第 10 回以降の推移をみると、第 14 回は雨天のために参加者が少なく、回収数も減少。

・缶、びん、レジ袋は若干の減少傾向がみられるが、ペットボトルはあまり変化が見られない。

・レジ袋は、2020 年の有料化後の第 15 回は増加であったがその後減少している。



・以下、今回の様子を示します。



参加者がゴール到着後にスムーズに、缶、びん、飲料ペットボトル、レジ袋、カップ型飲料容器、その他を分別できるよう、ゴール地点にはルート毎にごみ分別種類の札が用意されていました。

参加者は到着次第、各自で自分が拾ったごみの分別作業を行いました。



最後に、ルート毎に、分別されたごみの個数を中央大学学生ボランティアがそれぞれカウントして記録しました。

水辺のごみ見つけ！記録用紙 ~2024全国水辺のごみ調査~

実施した団体(または個人)名 **隅田川クリーン大作戦(ルート)**

調査年月日(yyyy/mm) **2024/6/22** 実施した都道府県 **東京都**

実施場所(yyyy/mm) **隅田川(桜橋~佃大橋)** 実施した区町村 **江東区**

実施した人数 **10** 回収したごみの種類 **1, 2, 3, 4, 5**

種類	個数
1 缶	
2 びん	
3 飲料ペットボトル	
4 レジ袋	
5 カップ型飲料容器 (缶蓋裏面が紙製)	
6 その他(残りますごみ)	

※この用紙は、水辺のごみ調査(水辺のごみ見つけ!)を実施する、あるいは実施済みの方にのみご使用いただけます。
 ※実施したごみは、必ず回収してください。

※ここに拾ったごみの種類を記入してください(複数記入可)

※ここに拾ったごみの種類を記入してください(複数記入可)

※ここに拾ったごみの種類を記入してください(複数記入可)



飲料ペットボトル、レジ袋、カップ型飲料容器の個数を報告したことで、全国川ごみネットワークから「水辺のごみ見つけ！ 調査参加証明証」を頂きました。

他にも、ごみ袋数などの報告は、「東京湾再生行動計画」の活動としても活かされます。

第17回 隅田川クリーン大作戦 参加者集計

参加者数 集計と内訳

単位：名

清掃ルート	個人	企業	官公署	諸団体	教育	合計
石川島公園→浜町公園	8	63	3	7	17	98
桜橋→浜町公園	22	51	13	45	2	133
合計	30	114	16	52	19	231

*内、お子様 16名

参加団体

順不同・敬称略

企業：(株)建設技術研究所、三井共同建設コンサルタント(株)、大豊建設(株)、
(株)サンテックインターナショナル、東京地下鉄(株)、佐藤工業(株)、
(株)日立ビルシステムエンジニアリング、日本海工(株)、大同機工(株)、
三機工業(株)、ジャパンウエイスト(株)

官公署：東京都建設局河川部、(公財)東京都公園協会、墨田区役所、
台東区役所、中央区役所、東京都第一建設事務所、
台東区立千束教育館

諸団体：江東エコリーダーの会、東京中央北地区会郵便局長会、
神田川ネットワーク、

教育：芝浦工業大学 河川・流域環境研究室、中央大学 河川・水文研究室

平成17年～令和6年 隅田川クリーン大作戦 参加者数推移

各回の参加者数

	実施年月日	参加者数	摘要
第1回	平成17年(2005年)3月19日(土)	175	
第2回	平成19年(2007年)6月23日(土)	95	
第3回	平成20年(2008年)6月19日(土)	113	
第4回	平成21年(2009年)6月20日(土)	112	
第5回	平成22年(2010年)6月19日(土)	103	
第6回	平成23年(2011年)6月18日(土)	109	
第7回	平成24年(2012年)6月16日(土)	90	雨天
第8回	平成25年(2013年)6月15日(土)	117	
第9回	平成26年(2014年)6月21日(土)	157	
第10回	平成27年(2015年)6月20日(土)	150	
記念事業	平成27年(2015年)10月24日(土)		
	「10周年記念シンポジウムと隅田川クルージング」		
	第一部 記念シンポジウム	69	台東区民会館
	第二部 隅田川クルージング	30	東京水辺ライン
第11回	平成28年(2016年)6月18日(土)	172	
第12回	平成29年(2017年)6月17日(土)	167	
第13回	平成30年(2018年)6月16日(土)	246	
第14回	令和元年(2019年)6月15日(土)	123	小池都知事参加・雨天
第15回	令和4年(2022年)9月17日(土)	210	World Cleanup Day
第16回	令和5年(2023年)6月17日(土)	240	
第17回	令和6年(2024年)6月22日(土)	231	
延べ参加者数		2,709	*スタッフを除く

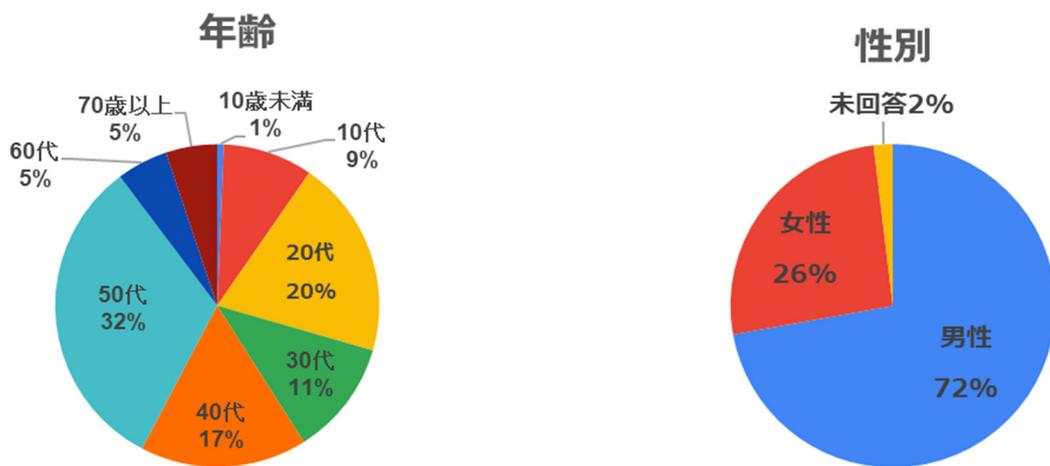
第 17 回 隅田川クリーン大作戦 アンケート集計結果

○開催日： 令和 6 年 6 月 22 日（土）

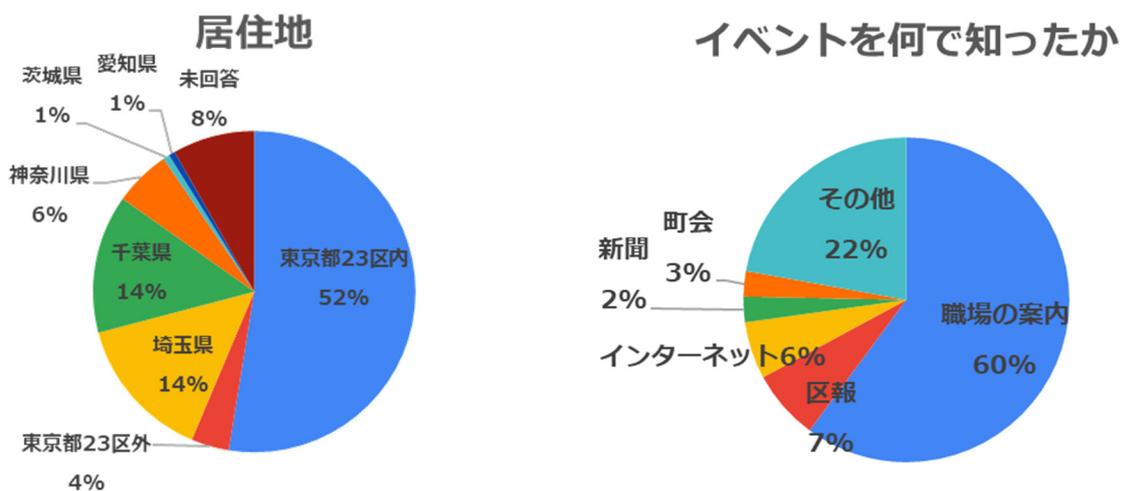
○アンケートの回収人数： 158 人

○アンケートの内容

- 10 歳未満から 70 歳以上まで、幅広い年齢層の方々にご参加いただきました。その中でも 50 代は最も多く、次いで 20 代が多い結果となりました。男女比では男性が全体の約 7 割を占める結果となりました。

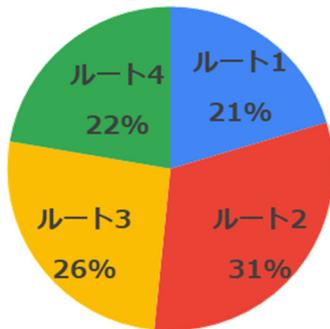


- 居住地については 50%以上の参加者が東京 23 区内でした。また、埼玉、千葉、神奈川、茨城の近隣 4 県からもご参加いただきました。

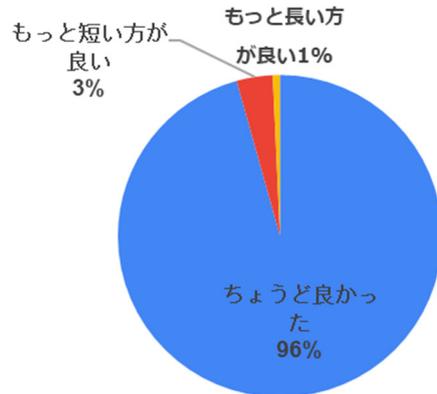


- 当日は気温が高く約 2 時間半の徒歩は厳しいかと思われましたが、コースの長さについてはちょうど良いという回答が多くなりました。また、イベント参加理由では、地域活動への関心が 40%以上を占める結果になりました。

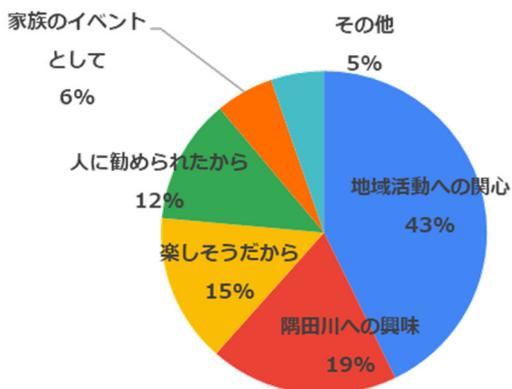
参加コース



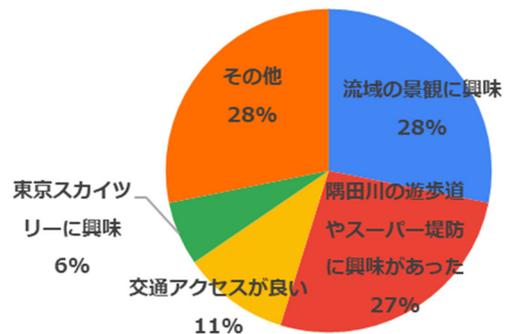
コースの長さについて



イベントに参加した理由

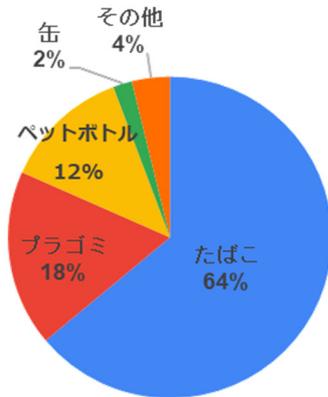


コースを選んだ理由

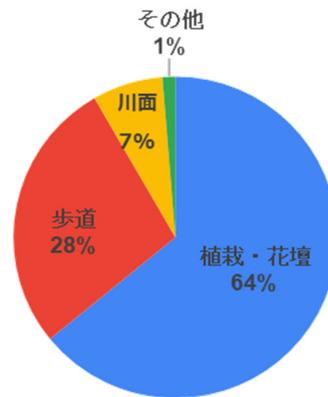


- 拾ったゴミはたばこが多く、隅田川テラスの植栽に捨てられていることが多い、との回答が多くなりました。

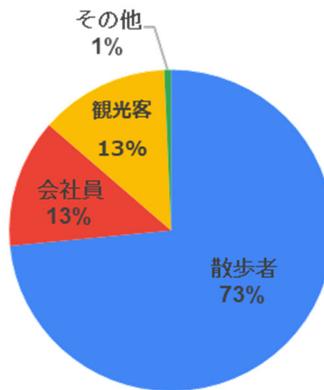
どんなゴミが多かったか



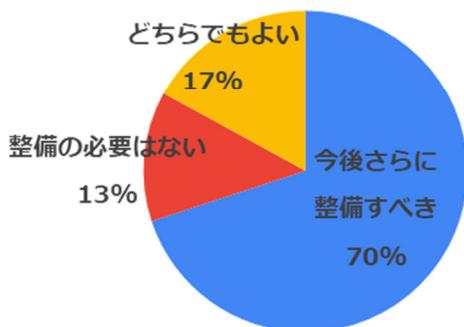
ゴミが放置されていた場所



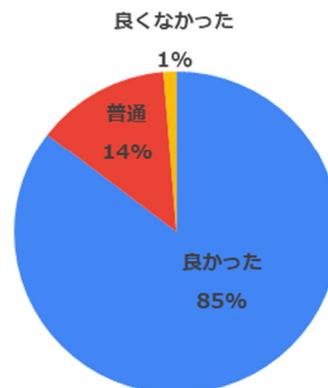
誰が放置したと思うか



隅田川沿岸の整備について



イベントの感想



■ 最後に、自由記述で頂いたご意見を一部抜粋してご紹介します。

- ・地域貢献も出来て運動にもなる。
- ・こういう機会がないと散策する機会がない。
- ・身近な隅田川を改めて感じる事ができた。
- ・景観を守る事の大切さを学びました。
- ・啓蒙活動として素晴らしい。
- ・色々な方と交流もできてとても良かったです。
- ・もう少し涼しい時期がありがたいです。
- ・大勢で拾うと、ごみはあまりなく、子どもには手持ちぶさたでした。
- ・隅田公園のそばに住み、散歩の時にマスクとか飲み物のゴミを見るが手で拾えず、これからは自分のトング持参で散歩します。今日は気持ちの良い夕風と花壇の花に癒されながら楽しく参加できました。お疲れ様でした。
- ・他に何かコラボできないか。
- ・ゴミ拾いを通して、環境への関心が高まりました。
- ・水質調査で、乳製品あり飲み物よりも、ソースの方が水質を汚す事がわかった。
- ・隅田川の歴史も知ることが出来て良かった。
- ・思っていたよりもゴミが多かった。
- ・楽しく歩けました。
- ・次回も参加します。
- ・人々が寄り添ってる川なので、綺麗を維持して、誰もが気持ちよくなる場所に出来たらいいです。
- ・地元なので大好きです。これからも大切な地元の宝でいて下さい。
- ・更に素晴らしい隅田川テラスとなることを期待しています。
- ・隅田川沿いに住まわせていただいているので、もっと何か貢献出来たらと思います。
- ・水ももっときれいな水になってほしいです。
- ・都民のいこいの場所であり、心が洗われます。ありがとうございます

アンケートにご協力頂きました皆様、どうもありがとうございました。

開催広報記録

以下の媒体で広報頂きました。

土曜日) **東京新聞** 早稲

隅田川中下流の岸辺でごみ拾いをしながら水辺の景観を楽しむ「隅田川クリーン大作戦」が、22日に開かれる。15日まで参加者を募集している。

流域で交流活動をしている団体や、河川工学の専門家などによる実行委員会の主催で17回目。午前9時に中央区の石川島公園、台東区側の桜橋上に集合し、両岸を歩きながらごみを拾い、ゴールの浜町公園(中央区)を目指す。

参加者にはルート沿いの見どころマップを配布。実行委員らのガイドもある。昨年は過去2番目に多い240人が参加し「橋や歴史の説明が良かった」「ごみ問題に関心が深まった」といった感想が寄せられた。

22日「隅田川クリーン大作戦」

参加者募集 15日まで

参加無料。小雨決行。応募フォームQRコードから申し込み。問い合わせは、事務局長の石川さんへ。電話03(3884)7056へ。(小形佳奈)



昨年の隅田川クリーン大作戦の様子—実行委員会提供

新年度認可

したまち

心のふるさと 祈りのお山

高尾山薬王院

消費税274円) 1部売り 朝刊120円 夕刊50円 (日刊)

2024年(令和6年)
6月1日
土曜日

中日新聞東京本社

〒100-8505 東京都千代田区内幸町二丁目1番4号
TEL 03-6910-2211

新聞を人生のパートナーに

お問い合わせ
平日9:30~17:30
◆紙面への質問・意見
03-6910-2201
◆配達・集金
03-6910-2556

購読も ためしよみも
お申込み 申し込み
0120-026-999
Webでのお申し込み
24時間受付中!

みんぱのミカタ
東京新聞140th

令和6(2024)年
5月20日
No.1349
毎月5日・20日発行

広報 **たいとう**

在石川島について詳しくはこちら

区民環境調査 「隅田川をきれいにしながら川を観察しよう！」

6月22日(土)9:00~12:00 桜橋集合~浜町公園(中央区)解散 区内在住か在勤(学)の方※4km程度歩ける方 定員30人(先着順) 申込はがきまたはファクスに記入例①~⑤を書いて区へ(電子申請可) 6月14日(金)必着 電話 110-8615 台東区役所環境課 TEL (5246) 1283 FAX (5246) 1159

詳しくはこちら

区民のひろば

この欄の掲載記事は、区が主催する事業ではありません。内容については、当事者間で責任を持っていただきます。

問合せ 広報課 TEL (5246) 1021 FAX (5246) 1029

詳しくはこちら

●第17回 隅田川クリーン大作戦「隅田川をもっときれいにしよう」※記念品あり

時 6月22日(土)9:00~12:00 場 隅田川親水テラス ①桜橋~右岸・左岸~浜町公園 ②石川島公園~右岸・左岸~浜町公園、全4ルート各4km 定員250人(先着順)

申 電話か、メールに名前・人数・住所・電話番号、桜橋か石川島かを書いて区へ

締 6月15日(土) 事務局 石川
TEL 090 (8300) 2079
Eメール ryoichi@jade.dti.ne.jp

隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会

名簿

2024年5月1日現在：敬称略

役職	氏名	所属先
委員長	土屋 十囀	前橋工科大学 名誉教授・中央大学理工学研究所
副委員長	手計 太一	中央大学 理工学部都市環境学科 教授
	宮本 恭介	元 一般財団法人 中央区都市整備公社
(あいうえお順)	市川 清次	元 国土交通省国土地理院
	伊藤 浩子	全国川ごみネットワーク
	井上 敬太	中央大学大学院 理工学研究科 河川・水文研究室
	井上 富雄	いであ株式会社
	風間 眞理	環境カウンセラー
	齋藤 宣子	江東エコリーダーの会
	佐藤 武	隅田川を愛する会
	島尻 茂樹	桃園川サロン
	高浦 秀明	特定非営利活動法人 江東区の水辺に親しむ会
	武隈 圭祐	中央大学大学院 理工学研究科 河川・水文研究室
	藤原 隆	神田川ネットワーク
	前田 研二郎	環境カウンセラー
	村山 隆司	村山隆司アトリエ 一級建築士事務所
和田 彰	公益財団法人 リバーフロント研究所	
監査役	須永 俣子	特定非営利活動法人 江東区の水辺に親しむ会
事務局長	石川 良一	雷門東部町会

隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会規約

第1章 総則

(名称)

第1条 この規約によって定める組織の名称は隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会(以下「実行委員会」と称する。

(目的)

第2条 実行委員会は東京の母なる川「隅田川」を対象としたクリーンキャンペーン事業などを通じて人々が隅田川に愛着をもち、よりよい水辺環境を創り出していくことを目的とする。

(事業)

第3条 実行委員会は前条の目的を達成するために次の事業を行うものとする。

- (1) 隅田川クリーン大作戦などのクリーンキャンペーン事業
- (2) 河川環境向上の啓発活動
- (3) 実行委員会を構成する各団体等の目的のための連絡事業と情報交換
- (4) その他、実行委員会の目的を達成するために必要な事業

(総会および期間)

第4条 実行委員会の総会は毎年4月に開催することができる。

2. 実行委員会の事業期間は設立の目的から毎年度の4月1日から3月31日までとする。

第2章 組織

(組織等)

第5条 実行委員会は事業の開催および運営に関する調整を行うものとする。

2. 実行委員会の委員長は「隅田川流域連絡会」座長の職にある者を充てる。
3. 実行委員会委員長は会務を総理し実行委員会を代表する。
4. 副委員長、事務局長、監事は互選により決めることができる。ただし再任は妨げない。上記役員および委員は別表に掲げる者を充て実行委員長を補佐する。

(構成)

第6条 実行委員会の構成は「隅田川流域連絡会」を母体とする流域の市民団体、行政機関および隅田川とその流域に関係をもつ企業等など(以下、団体等という)によって構成する。

2. 団体等の実行委員会への参加は実行委員会の目的、事業について賛同することができることを前提として実行委員会で承認する。

(監事)

第 7 条 実行委員会に監事をおく。

2. 監事は実行委員会の会計を監査するものとする。

(任期)

第 8 条 実行委員会の委員および監事の任期は毎年度の 4 月 1 日から 3 月 31 日までとする。
ただし再任を認めるものとする。

第 3 章 経費

(予算および決算)

第 9 条 予算および決算は実行委員会の承認を受けるものとする。

2. 委員会の経費は寄付金およびその他の収入をもって充てるものとする。

(会計事務)

第 10 条 実行委員会の会計事務は事務局が行う。

第 4 章 事務局

(事務局)

第 11 条 実行委員会の事務を処理するために事務局をおく。

2. 事務局には事務局長および事務局員をおく。
3. 事務局の運営に関し必要事項は実行委員長がこれを定める。

第 5 章 雑則

(その他)

第 12 条 この規約に定めのない事項については実行委員長がこれを定める。

(付則)

- ・この規約は平成 16 年 6 月 24 日から施行する。
- ・この規約は平成 24 年 6 月 16 日一部改定する。

隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会会計規則

(目的)

第1条 この規則は「隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会」（以下「実行委員会」という。）の会計事務の処理基準を定めることを目的とする。

(会計責任)

第2条 実行委員会の会計責任者は委員長とする。

2. 実行委員会の会計事務は委員長が指名する事務局職員が行うものとする。

(処理原則)

第3条 会計処理はすべて会計簿に記帳し整理する。また、会計簿には収支に係る書類を添付する。

(金銭出納)

第4条 金銭の出納の場合は領収書を発行し支払の場合は領収書を徴しなければならないものとする。

(受領印)

第5条 実行委員会が受領等のために使用する印鑑は「隅田川クリーンキャンペーン実行委員会」の印影を用いる。

(会計監査)

第6条 実行委員会の決算は監事の監査を受けなければならない。

(委任)

第7条 この規則に定めない事項については実行委員長がこれを定める。

(付則)

- ・この規約は平成16年6月24日から施行する。
- ・平成24年6月16日改正する。(名称一部変更)

後援名義許可・公園占用許可・テラス護岸等一日利用届

後援名義使用許可および承認

国土交通省関東地方整備局	局長 藤巻 浩之	国関整総第14号 令和6年5月15日
東京都建設局	局長 花井 徹夫	6建河計第100号 令和6年6月20日
江 東 区	区長 大久保 朋果	6江土河第220号 令和6年5月10日
台 東 区	区長 服部 征夫	6台環境第184号 令和6年5月20日
中 央 区	区長 山本 泰人	6中環水第96号 令和6年5月30日
墨 田 区	区長 山本 亨	6墨整都第176号 令和6年5月21日

公園占用許可

台東区（隅田公園）	区長 服部 征夫	台公占 第24-61号 令和6年6月6日
中央区（浜町公園）	区長 山本 泰人	6中環管占公第99号 令和6年6月18日
中央区（石川島公園）	区長 山本 泰人	6中環管占公第100号 令和6年6月18日

テラス護岸等一日利用届

第一建設事務所	右岸・中央区	令和6年5月14日
第五建設事務所	左岸・江東区、墨田区	令和6年5月14日
第六建設事務所	右岸・台東区	令和6年5月13日

後援・協賛・協力等 <順不同・敬称略>

ご後援、ご協賛、ご協力をいただきました諸官庁、企業、諸団体の皆様に厚く御礼申し上げます。

以下にお名前を記して謝意を表します。

後 援

国土交通省関東地方整備局 東京都建設局
江東区 墨田区 台東区 中央区

協 賛

(公財) 東京都公園協会
株式会社建設技術研究所 大豊建設株式会社
三井共同建設コンサルタント株式会社 東京地下鉄株式会社
サンテックインターナショナル株式会社 佐藤工業株式会社
三峯工業株式会社 江東エコリーダーの会
隅田川市民交流実行委員会 隅田公園オープンカフェ協議会

協 力

東京都第一、第五、第六建設事務所 (公財) 東京都環境公社
東京新聞したまち支局 台東区「広報たいとう」
中央大学大学院 理工学研究科 河川・水文研究室
雷門東部町会

順不同・敬称略

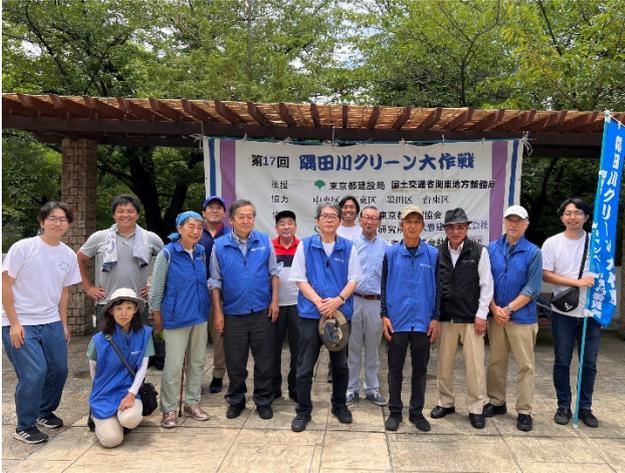
あとがき

第 17 回隅田川クリーンキャンペーンは 6 月末の梅雨シーズンにもかかわらず晴天下で行うことができました。参加者数は前年とほぼ同数の 231 名となり、参加者数の大きな変動はみられませんでした。これまでの累計参加者は 2,709 名(実行委員を除く)となりました。また、この数年、実行委員会では参加者募集の QR コード化、諸官庁への許可申請のネットワーク化など準備作業のシステム化が行われてきました。浜町公園(本部前)での 4 コース毎のゴミ集計作業も集中することなく円滑に行われました。これも参加者の皆さまのご協力によるものと思っております。しかしながら、前日と当日の準備および清掃機材等の運搬作業は事務局と学生実行委員に負うところがあります。

さて、クリーンキャンペーンは 2020～2022 年のコロナ禍による中止と 2006 年の台風による中止がありました。第 17 回は 20 年になりました。そこで、発足当時の経緯を振り返ってみました。第 1 回クリーンキャンペーンは 2005 年、その 2 年前の 2003 年(平成 15 年)、2004 年(平成 16 年)は、東京都の隅田川流域連絡会が開催されました。この連絡会は東京都の公募により選出された都民・団体委員 18 名、隅田川沿川の 7 区の行政委員 16 名で構成され、各分科会では「水辺の環境保全」、「河川空間の利用」、更に「隅田川の日」の制定、「隅田川テラスの照明施設」、「隅田川クリーンキャンペーン事業」等を議題に意見交換が行われました。また、建設中の大川端地区、箱崎地区のスーパー堤防などの地震や水害への安全性、かつ親水性の向上をも図った整備を進めることが議論されました。水辺環境への配慮した整備、舟運を利用した防災船着場、オープンカフェテラス構想、隅田川の水質の現状と改善への取組について検議がされてきました。上記の隅田川流域連絡会が議論した「隅田川クリーンキャンペーン」、「オープンカフェテラス」などが実現し、現在に至っております。

2000 年代当初のゴミ問題の背景と社会的なテーマは「3R」でした。即ち、「Reduce = ごみの発生を減らすこと」、「Reuse = 繰り返し使うこと」、「Recycle = 資源として再生利用すること」の 3 つの「R」を指す略語です。この活動は、2015 年に国連が採択した SDGs (持続可能な開発目標) の目指す「持続可能な社会」の実現にも深く関わっています。それは目標 12 の「つくる責任、つかう責任」です。更に、最近では 3R に「Renewable」を加えた「再生可能な資源に替えること」です。レジ袋はほとんどがプラスチックで、一度使用したら役目を終えてゴミになります。燃焼して CO2 を発生し、海洋ゴミとなり分解して海の生物に取り込まれます。そこで、現在プラスチックに替えて、繰り返し使える素材として考えられたのがバイオマスプラスチックです。今回の記念品は上記の趣旨を踏まえ、レジ袋の代わりにエコバックにした次第です。

隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会 委員長 土屋十圀



実行委員会 及び 運営協力頂いた中央大学河川・水文研究室メンバー
～中央区浜町公園にて～

— 第17回 隅田川クリーン大作戦 実施報告書 —

発行： 隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会

発行日： 令和6年8月吉日

発行者： 実行委員長 土屋 十圀

編集者： 事務局 和田 彰

事務局： 事務局長 石川 良一

〒111-0034 東京都台東区台東区雷門 2-1-6

Tel/Fax : 03-3842-7056

携帯 : 090-8300-2079

Email : ryoichi@jade.dti.ne.jp

<https://www.facebook.com/sumidagawaclean/>